

Sustainable Report No.149

# 電力需要を抑える キャンドルナイト



**Satisfactory**

## ■ 生活への影響

- 東北・東京・中部において予想される2022年7月の**電気の予備率は3.1%\***と安定供給に必要な最低限值に近く、大規模停電の発生が懸念される。\*電力の最大需要発生時における供給力の余裕を表し、最低限必要な予備率は3%。
- 電力が自由化された2016年移行、**火力発電の休止が増加**し、加えて毎年度200~400万kW程度に値する発電が廃止され、供給力は減少傾向にある。
- 政府は産業界や自治体に対して節電対策の内容や手順の整理を求め、需要抑制を促進している。

## ■ 各エリアの予備率 (%)

エリア	7月	8月	9月
北海道	21.4	12.5	23.3
東北	3.1	4.9	6.1
東京	3.1	4.9	6.1
中部	3.1	4.9	6.1
北陸	5.0	4.9	6.1
関西	5.0	4.9	6.1
中国	5.0	4.9	6.1
四国	5.0	4.9	6.1
九州	5.0	4.9	6.1
沖縄	31.6	34.3	31.3

出典：電力広域的運営推進機関

## ■ 休止等火力と廃止火力の推移 (万kW)



出典：資源エネルギー庁

電気を使わないゆるやかな過ごし方を促す

## ■ 団体へ広がる取り組み

- 日本の第一次産業を守り育てることをミッションにする大地を守る会は、「**でんきを消して、スローな夜を**」を呼びかけるムーブメント「100万人のキャンドルナイト」を2003年に開始。
- 20年目を迎えた2022年6月にイベントが開催され、東京都港区・増上寺大殿前にSDGsの目標にちなみ1690個のキャンドルを設置。**前後の期間で消灯に協力する企業や店舗を募集**し、31団体が参加した。
- このムーブメントの消灯時間は20：00～22：00と夜間に限られ、オフィス企業の自分事化が難しい。

## ■ イベント「100万人のキャンドルナイト」の様子



写真：筆者撮影（2022年6月18日）



## ■ 消灯参加団体例



出典：ベッセルイン心斎橋

## ムーブメントへの参加数拡大のため、企業にできることは？

## ■ 効果を上げるために

- 企業では、環境施策に特化した部署が設置されることで事業と環境施策が分断されやすいため、環境に配慮した全社に渡るムーブメントを自社でできることへの結び付けが難しい。
- 環境対策に限らず、企業が行う事業や働き方に関わる施策に対して、環境負荷をより軽減できる工夫を加え、**事業活動と環境対策が交わり両立されることが理想**。
- オフィスで事業活動を行う企業では、**ノー残業デーを電力の逼迫状況に合わせて設定**するなど、需要に応じた効果的な施策にすることが求められる。

## ■ 経済のグリーン化



経済活動が環境に配慮したものとなり、経済活動により自然資源や生態系などの地球環境が回復不能なほど損なわれることがないようにする。持続可能な社会を実現するために、不可欠な基盤。

出典：環境省

## ■ 週の見通しがわかる「でんき予報」

	6/18 (土)	6/19 (日)	6/20 (月)	6/21 (火)	6/22 (水)	6/23 (木)	6/24 (金)	
需要ピーク時	時間帯 11:30 12:00	19:00 19:30	14:00 14:30	14:00 14:30	14:00 14:30	14:00 14:30	14:00 14:30	
	時間帯 (コマ)	24	39	29	29	29	29	
	エリア予想電力 (万kW)	3,285	3,226	4,177	4,194	4,355	4,481	4,216
	エリア供給力 (万kW)	4,941	3,614	4,700	4,931	5,253	5,059	4,560
	エリア利用率	66%	89%	88%	85%	82%	88%	92%

出典：東京電力ホールディングス株式会社

## 必要な時に、必要な取り組みを実施

## ■ 参照・引用資料

- 電力広域的運営推進機関,「2022年度の需給見通しと供給力対策について」,2022年4月22日 (URL : [https://www.occto.or.jp/iinkai/chouseiryoku/2022/files/chousei\\_72\\_02.pdf](https://www.occto.or.jp/iinkai/chouseiryoku/2022/files/chousei_72_02.pdf))
- 資源エネルギー庁,「今後の火力政策について」,2022年3月25日 (URL : [https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku\\_gas/denryoku\\_gas/pdf/046\\_04\\_01.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/pdf/046_04_01.pdf))
- 経済産業省,「2022年度の電力需給に関する総合対策」,2022年6月7日 (URL : <https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220607003/20220607003-1.pdf>)
- 日本経済新聞,「予備率とは 電力安定供給には最低3%必要」,2022年6月6日 (URL : <https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA051TP0V00C22A6000000/>)
- 資源エネルギー庁,「2022年度の電力需給対策について」,2022年5月17日 (URL : [https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku\\_gas/denryoku\\_gas/pdf/049\\_05\\_02.pdf](https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/pdf/049_05_02.pdf))
- 大地を守る会,「100万人のキャンドルナイト」,2022年6月22日参照 (<https://candle-night.tokyo/>)
- 大地を守る会,「2022年のキャンドルナイトも全国の施設・団体が消灯に参加！」,2022年6月21日 (<https://candle-night.tokyo/news/1027>)
- 株式会社ベッセルホテル開発,「ベッセルライン心斎橋」ホームページ,2022年6月22日参照 (URL : [https://www.vessel-hotel.jp/inn/shinsaibashi/?post\\_type=news&p=106](https://www.vessel-hotel.jp/inn/shinsaibashi/?post_type=news&p=106))
- 東京電力ホールディングス株式会社,「週間の見通し」,2022年6月21日参照 (URL : <https://www.tepco.co.jp/forecast/html/weekly-j.html>)
- 環境省,「経済のグリーン化とは」,2022年6月22日参照 ([https://www.env.go.jp/policy/keiei\\_portal/economy/index.html](https://www.env.go.jp/policy/keiei_portal/economy/index.html))

## ■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先 : [info@sfinter.com](mailto:info@sfinter.com)



株式会社サティスファクトリーは、SDGsに係る人材教育プログラム『[KIZUNA ESD](#)』を企業に提供しております。全ての従業員によるサステナブルレポート作成やSDGs映画上映会の実施など、各種運用の導入と内製化を支援いたします。

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

### — サステナブルレポートとは? —

サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマをとりあげ、サティスファクトリー社員が調査報告書を作成・発信しています。



全従業員で  
毎週更新中